



なぜ今、ソーシャルスキル？

ソーシャルスキルとは、**人間関係を築いたり、人と上手にかかわったりする「技術」**です。生まれつきソーシャルスキルを身につけている人はいません！だれもが、人と関わり合う中で経験しながら後天的に身につけていきます。

なぜ、学校や学級で SST (ソーシャルスキルトレーニング) が必要なのでしょう？それは、人との関わり方をよく知らずに育った子が増えており、経験を補う必要があるからです。スキルを身につけることで、**人との適切な関わり方を知り、人間関係力が育まれます**。また、学級で CSS (学級ソーシャルスキル) に取り組むことで**個人に良い変化がもたらされ、その変化を認め合うことで、温かく親和的な学級が形成**されるからです。



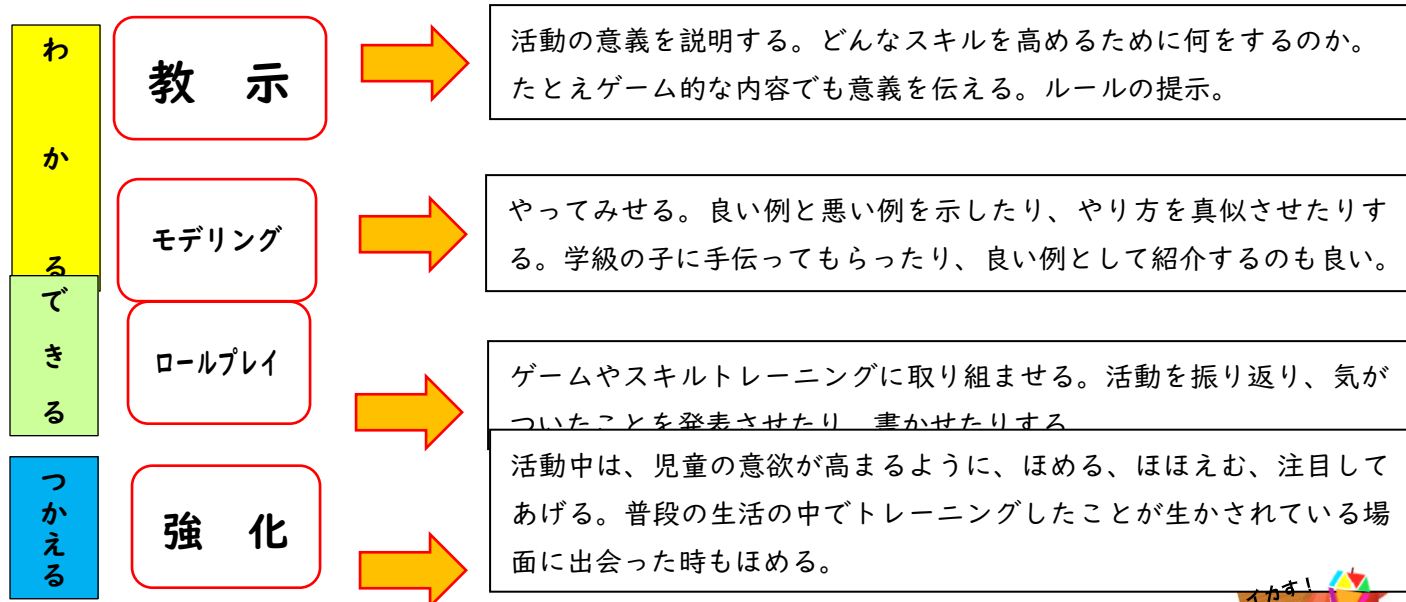
本年度は、昨年度の NPJ の話し合いや先生方の七小の子ども達の印象から、「**人の話を聞くスキル**」と「**相手の気持ちを考えながら関わるスキル**」の2つにターゲットを絞って取り組んでいきます。(内容・時期については別紙参照)

4～6月は「聴く」スキル



休校延長なので・・・
できる範囲でOK!

もうすでに、先生方がなさっていることを少しだけ意識して行って下さるだけで良いですよ。どんなことを意識するのか？まずは、順番です。



※意義を伝えることとロールプレイ後の振り返りを必ず行うことが大切です。

※ゲーム的な内容の活動の時は、振り返り段階で終了する時もありますが、振り返りで意義に沿った内容の感想が出た時にほめたり、その感想を広げたりすることができます。(どの教科の授業でも同じですよ！)



ゲームでスキルトレーニング

～注意深く 聴く（聞く）力をつけよう～

『先生がいました』

動作の命令の前に「先生が言いました」と言った時だけ、命令に従いましょう！

「先生が言いました！立って下さい」→立ちます

「立って下さい」→立ちません

『キーワードゲーム』

「果物」「色」「動物」など、お題の名前をたくさん発表。

例えば、「果物」。レモン、ぶどう、りんご、みかん・・・などなど。

先生「先生のまねをして、果物の名前を言ってね！でも、ぶどうの時だけ、言わないでね。」

繰り返して言うだけでなく、手拍子でも OK！

『となりの〇〇さん』（簡単な自己紹介・他己紹介）

数人で輪になり座る。

- ① 「私の名前は泉です。よろしくお願いします。」
- ② 「私の名前は泉さんのとなりの宮澤です。よろしくお願いします。」
- ③ 「私の名前は泉さんの隣の宮澤さんの隣の利根川です。よろしくお願いします。」と続きます。

4～6月は、楽しい出会いの雰囲気や子ども達が安心して声を出せるような学級にするための SST ゲームを紹介しました。朝の会やちょっと余った時間に先生方の豊富なアイデアで、アレンジしながら、取り組んで下さい。最後に「やってみて気がついたことある？」を忘れずに！ 活動してみた感想や画像など募集中！！

聴く（聞く）力を
UP させるため
のゲームだよ！

教示



『落ちた落ちた』

先生「お～ちた おちた♪」

児童「な～にが 落ちた♪」

先生「ぞうさん！」

落ちて来る物によって、動作を変えます。
落ちてくる物と動作を子ども達と考える
のも GOOD！ d(^_^)

Focus スキルトレーニング

～チャレンジ！スキルトレーニング～

『聴き方インタビュー』

コロナウィルスの影響で休校が続き、時間がなく予定通りにはいかないかもしれませんが・・・、6月の学活の中で取り組んでいただくことになっていますので、次号で活動の例を紹介します。参考までに・・・。